



# 保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構  
理事長 西垣 浩司 押印済

## 変更TOE

申請受付日（受付番号）	平成22年4月16日（IT継続0059）
認証番号	C0222
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
TOEの名称	日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア 海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software
TOEのバージョン	画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-20 コントローラ制御プログラム(ICコントローラP)：00P1-G00-20
適合する保証パッケージ	EAL3
開発者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成22年4月26日

セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室  
技術管理者 山里 拓己

評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、  
変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

## 認証結果：合格

「日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア、海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software、バージョン：画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-20、コントローラ制御プログラム(ICコントローラP)：00P1-G00-20（変更TOE）は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証申請手続等に関する規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

# 目次

---

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	2
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	3
1.4	報告概要	3
1.4.1	変更の記述	3
1.4.2	変更された開発者証拠	5
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	5
2	認証機関による保証継続実施及び結果	6
2.1	実施概要	6
2.2	認証実施	6
3	結論	7
3.1	認証結果	7
3.2	注意事項	7
4	用語	8
5	参照	9

# 1 全体要約

## 1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア、海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software、バージョン：画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-10、コントローラ制御プログラム(ICコントローラ P)：00P1-G00-10」(以下「認証TOE」という。)を変更した「日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア、海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software、バージョン：画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-20、コントローラ制御プログラム(ICコントローラP)：00P1-G00-20」(以下「変更TOE」という。)の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル(詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと)を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

## 1.2 保証継続識別

### 1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称：	日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア 海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software
バージョン：	画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-20 コントローラ制御プログラム(ICコントローラP)：00P1-G00-20
開発者：	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

### 1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0222  
名称： 日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア  
海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software  
バージョン： 画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-10  
コントローラ制御プログラム(ICコントローラP)：00P1-G00-10  
開発者： コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社  
保証レベル： EAL3

### 1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Multi functional printer bizhub PRO 1200 Series セキュリティターゲット  
バージョン： 第6版  
作成日： 平成21年6月5日  
作成者： コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社

### 1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：bizhub PRO 1200/1200P/1051 全体制御ソフトウェア  
海外：bizhub PRO 1200/1200P/1051 control software  
バージョン： 画像制御プログラム(画像制御 I1)：00I1-G00-10  
コントローラ制御プログラム(ICコントローラP)：00P1-G00-10  
受付番号： IT認証8220  
認証番号： C0222  
作成日： 平成21年7月5日  
作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター  
情報セキュリティ認証室

### 1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[3]（以下「IAR」という。）を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

### 1.4 報告概要

#### 1.4.1 変更の記述

##### 1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対する変更は、製品の機能追加、及び性能や不具合等に対する改善である。これらの変更はTOEのセキュリティ機能に影響を及ぼすものではない。

以下の表1-1、及び表1-2に主な変更の概要について示す。

表1-1 製品に対する変更一覧(画像制御プログラム)

変更の種類	項目	具体的内容
CE機能変更	固定パーツ追加対応	画質向上の為に追加される部品のパーツカウントを追加した。
新規機能への対応	ページ単位シフト・任意一枚出力対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーフ停止後及びチケット編集にて、出力イメージサムネイルを参照しながらのページ単位でのシフト設定を可能とする。</li> <li>・上記設定ページを一枚のみ出力することを可能とした。</li> </ul>
	機密BOX一括出力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定機密BOX内の全ファイルの一括出力を可能とした。</li> </ul> 本変更は認証TOEで評価の対象となったBOX内のファイル出力に関するアクセス制御に変更はなく、BOX内のファイルを順次読み出すように変更したものである。また、BOX内のファイル出力に関するインタフェースにも変更はない。
	プログラムジョブでの束毎サブセットステイブル対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムジョブの読込束毎に束区切りを指定することにより、プログラムジョブにてサブセットステイブルを可能とした。</li> </ul>
	先頭一枚ブルーフ対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JOBの先頭紙一枚をブルーフ出力する機能</li> </ul>
	細線化補正切り替え対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンタドライバの細線補正に補正対象（文字/全面）可能とした。</li> </ul>
性能/機能向上	プログラムジョブ混載許可対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムジョブにて同一サイズの制限を解除し、異サイズ設定可能とした。</li> <li>・異サイズのHDDファイル結合可能とした。</li> </ul>
	保留印刷対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンタドライバの出力方法に「保留印刷」追加。</li> <li>・上記保留印刷指定で保留JOBリストへの直接送信が可能とした。</li> </ul>

	表裏調整簡易設定化	・機械状態/トレイ設定の階層化にある表裏調整を、機械状態から直接調整可能とする。
	キーカウンタセット時自動スタート対応	・キーカウンタセットでプリント自動スタートする対応を行った。
	ジョブ履歴の「未出力ジョブ」表示	・本体WEBのジョブ履歴一覧に未出力ジョブを追加した。
	感光体メモリ回復モード	・濃度ムラ発生時の対策としてドラム予備回転を3分間実施するようにした。
	サンプル排紙機能拡張対応	・サンプル排紙釦押下で出力中画像のサンプル排紙を可能とした。 ・指定周期による自動サンプル排紙を追加。チャート画像、出力画像何れにも対応。周期は枚数毎又は部-ページ毎の設定が可能。 ・対象JOBを中綴じ、平綴じ、くるみ綴じにも拡張した。
	Mix線速	・トレイ切り替えで線速不一致が発生する場合、サイクルダウンしていたが、連続出力するように変更。
JOB開始後の動作不具合の改修	JOB開始後の不具合の改修	JOB開始後の各種不具合を修正。
JOB開始後のリカバリー不具合の改修	JOB開始後のリカバリーに関する不具合の改修	JOB開始後のリカバリーに関する各種不具合を修正。
操作/設定に関する不具合の改修	操作/設定に関する不具合の改修	操作/設定に関する各種不具合を修正。

表1-2 製品に対する変更一覧(コントローラ制御プログラム)

変更の種類	項目	具体的内容
新規機能への対応	PPML対応	プリンタ言語の追加
	オプション4連対応	印刷パラメータ、ステータス処理追加
	先頭ページブルーフ対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	保留印刷対応	プリンタドライバへのパラメータ追加に伴う処理追加
	韓国語対応	パネル表示用文字列定義の追加
JOB開始後の動作不具合の改修	JOB開始後の不具合の改修	JOB開始後の各種不具合を修正。
操作/設定に関する不具合の改修	操作/設定に関する不具合の改修	操作/設定に関する各種不具合を修正。

## 2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に関する変更はなし。

#### 1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

#### 1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

##### 国内向け

###### < CE向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1200/1051 インストールマニュアル 2版
- ・ bizhub PRO 1200P インストールマニュアル 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1200P/1051 サービスマニュアルフィールドサービス

2版

###### < 管理者・一般利用者向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1200/1051 ユーザーズガイド コピー編 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1051 ユーザーズガイド ネットワークスキャナ編 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1051 ユーザーズガイド POD 管理者編 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1051 ユーザーズガイド セキュリティ編 2版
- ・ bizhub PRO 1200P ユーザーズガイド 本体編 2版
- ・ bizhub PRO 1200P ユーザーズガイド セキュリティ編 2版

##### 海外向け

###### < CE向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1200/1051 INSTALLATION MANUAL 2版
- ・ bizhub PRO 1200P INSTALLATION MANUAL 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1200P/1051 SERVICE MANUAL Field Service 2版

###### < 管理者・一般利用者向けマニュアル >

- ・ bizhub PRO 1200/1051 User's Guide Copier 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1051 User's Guide Network Scanner 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1051 User's Guide POD Administrator's Reference 2版
- ・ bizhub PRO 1200/1051 User's Guide Security 2版
- ・ bizhub PRO 1200P User's Guide Main Copier 2版
- ・ bizhub PRO 1200P User's Guide Security 2版

## 2 認証機関による保証継続実施及び結果

### 2.1 実施概要

保証継続は、平成22年4月16日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

### 2.2 認証実施

開発者より提出されたIARについて、TOEの変更により影響がないことを確認するために、以下の検証を実施した。

TOEの変更に伴い変更する開発者証拠は妥当であること。

TOEの変更内容に対する影響分析の過程及び結果が妥当であること。

変更TOEについて適切なテストが実施されていること。

### 3 結論

#### 3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3に対する保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発者がbizhub PRO 1200で実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。本変更TOEを搭載する機種にはハードウェアの違いがあるが、これらの違いは変更TOEの動作に影響を与えるものではないためbizhub PRO 1200のみでレグレッションテストを実施すれば十分であることを確認した。

#### 3.2 注意事項

特になし。

## 4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
IAR	Impact Analysis Report
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
Mix線速	同一ジョブ内に印刷速度の異なる用紙が混在すること。
キーカウンタ	印刷カウントを管理するオプションのこと。
機密BOX	機密プリント専用のユーザBOXのこと。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
サブセットステイプル	1部内でステイプルする、しない、ステイプル区切りを指示することが可能な機能。
サンプル排紙	出力中に特定チャート、又は出力中の画像をフィニッシャーサブトレイに排出し、出力状態を確認する機能のこと。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
プログラムジョブ	読込毎にトレイ、読込設定等を切り替えることが可能な機能のこと。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
保留印刷	プリンターデータを受信しても印刷せず、本体のメモリに保存する機能のこと。

## 5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCM-02
- [3] Multi functional printer (digital copier) bizhub PRO 1200 Series 影響分析報告書 第2版 2010年4月2日 コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社